

子の監護に関する陳述書（記載例）

令和〇〇年〇〇月〇〇日

氏名 〇 〇 〇 〇 印

あなたの生活状況

1 生活歴

平成〇〇年3月 A 高校卒業
平成〇〇年4月 B 会社に入社
平成〇〇年〇月 B 会社を退社
平成〇〇年〇月 〇〇と婚姻。C 県D 市の〇〇の実家で、〇〇の父母と同居
平成〇〇年〇月 E 会社に入社
平成〇〇年〇月〇日 子出生
平成〇〇年〇月〇日 〇〇及び子と共に、Y 市のアパートに転居
令和〇〇年〇月〇日 〇〇と別居。子と共にY 市のアパートで生活

2 就労状況・経済状況

職業 会社員
勤務先 会社E（G 市所在）
仕事内容 〇〇の製造及び販売業。営業職。得意先回りが多い。
勤務状況 毎週月曜日から金曜日まで出勤する。勤務時間は、午前9 時から午後5 時までである。休日出勤はほとんどないが、月末は多忙であり、年に二、三回休日出勤する。残業は、週に2 回程度あり、1 回の残業は1 時間ほどである。
自家用車で通勤。片道約4 5 分。

収入

給与収入	月収〇〇〇、〇〇〇円
〇〇からの婚姻費用	月額〇〇〇、〇〇〇円
合計	〇〇〇、〇〇〇円
賞与	年間〇〇〇、〇〇〇円

支出（月額）

家賃	〇〇、〇〇〇円
水道光熱費	〇〇、〇〇〇円
食費	〇〇、〇〇〇円
保育園費用	〇〇、〇〇〇円
スイミング月謝	〇〇、〇〇〇円
.....	〇〇、〇〇〇円
合計	〇〇〇、〇〇〇円

3 健康状態

不眠により、令和〇〇年〇月から毎月1 回I 病院（心療内科）に通院し、同年〇月まで睡眠導入剤及び安定剤を服用していた。症状が軽快したため、令和〇〇年〇月から通院

していない。それ以降、特に自覚症状はない。

4 家庭の状況

(1) 同居者とその状況

子 ○○○○ 平成○○年○月○日生 保育園児

(2) 住居の状況

賃貸アパートで間取りは、別紙のとおり。間取り図の洋室1を子ども部屋として使い、洋室2を寝室として使っている。子の保育園までは、片道徒歩15分である。

お子さんの状況

1 生活歴（同居家族、居住地、保育園・幼稚園・学校名）

平成○○年○月○日 子出生。○○の実家で○○、○○と生活

平成○○年○月○日 ○○、○○とY市のアパートに転居

平成○○年○月○日 ○○保育園に入園

令和○○年○月○日 ○○と共に、Y市のアパートで生活。

2 これまでの監護状況

(1) 出生～別居

○○が育児休業中は、授乳、オムツ換え、寝かしつけ、健診や病院の受診などは○○が主に行った。○○は、仕事から帰宅後、子を風呂に入れたり、オムツを替えたりしていた。保育園入園後の送迎は○○が行い、食事の準備、風呂、寝かしつけは、○○が行った。保育園の行事には○○が参加した。子の体調不良時は、○○が看護休暇等を取得して対応していた。休日は、○○が公園に連れて行ったり、家族で出かけていた。

(2) 別居～現在

○○が保育園の送迎を含め、朝起きてから寝までの子の世話、食事の準備や洗濯などの家事全般をしている。月に数回。近所に住む父母に保育園の迎えを頼んだり、子が体調不良で登園できないときに預けることがある。

3 心身の状況

(1) 病歴

乾燥肌で3歳ころから皮膚科に定期的に通院しており、現在は月1回通院し、内服薬と塗り薬を処方されている。腕や脚の関節部分に症状が見られるが、それ以外は目立つ症状はない。予防接種は、これまでのところすべて接種済みである。（母子手帳参照）

(2) 発育、健康状態、性格等

生後3～4か月で首がすわり、1歳で歩行ができた。おむつは、3歳のころにほぼ外れ、4歳では完全に外れた。トイレに自分で行って用を足すことができ、夜尿は、ほとんどない。言葉は1歳半ころから「パパ」、「ママ」などの発語が見られ、3歳ころから急激に語彙が増え、現在はかなりやりとりができる。服の着脱も自分で行える。これまで発育は順調で、これといった問題はない。明るく、人見知りもしない。

4 現在の生活状況

(1) 子の1日の平均的なスケジュール

【平日】	7:00	起床	
	7:30	○○と朝食（朝食の内容	）
	8:10	○○と登園	
	17:50	○○と降園	
	19:00	○○と夕食（夕食の内容	）

20:00 ○○と入浴

21:00 ○○と就寝

【休日】 8:00 起床

8:30 ○○と朝食（朝食の内容）

9:30 ○○が家事をしている間、家で絵本を読むなどして過ごす

12:00 ○○と昼食（昼食の内容）

13:30 ○○と外出（買い物や公園など）

15:30 帰宅 *以後は平日と同じ

(2) 保育園、幼稚園又は学校での状況

保育園名 Y市立F保育園

所在地 Y市○○1-1-1

電話 ○○○○-○○-○○○○

担任保育士 ○○○○

出席状況 月曜日から金曜日まで通園している。延長保育は利用していない。今年度は、発熱等により、4日欠席し、発熱により、1回早退した。

5 面会交流の状況

○年○月から、毎月1回、日曜日の午前10時から午後3時まで面会交流を行っている。

6 父母の紛争についてお子さんへの説明及びお子さんの反応

お父さんとお母さんは、一緒にいると喧嘩になるので、別々に暮らすことにしたと伝えた。子は、黙って何も言わなかった。その後、子が別居親の話をしてくることはない。

監護補助者について

（現在、監護を補助している方又は今後の補助を予定されている方）

・父 ○○○○(60) 昭和○○年○月○日生 無職

住所 J市○○1-1-1

心臓病により、平成○○年○月から1か月間入院した。現在も月1回通院、服薬している。

徒歩5分の場所に住んでおり、○○が仕事の都合で保育園の迎えに行けないときは、○○の代わりに迎えに行く。頻度は、月に3、4回である。

・母 ○○○○(60) 昭和○○年○月○日生 パート（週3回）

住所 父と同じ

健康状態に問題はない。

子の体調不良時、○○が仕事から戻るまで自宅で面倒を見てくれたり、○○が仕事で忙しいときには、夕飯の準備を手伝ってくれたりする。

今後の監護計画

1 具体的な監護計画

(例) 現在の自宅に子を引き取る。保育園は、近くのY市立△△保育園に転園させる予定である。朝は、自分が保育園に送り、迎えは、監護補助者に行ってもらおう予定である。

(例) 引き続き現在の住居に住み、父母の補助を受けながら、監護を続ける予定である。現在の監護態勢から変わる予定はない。

2 別居親とお子さんとの面会交流についてのお考え

現在実施している毎月1回の面会交流を続けていきたい。